

日々の田高（学校周辺の生き物紹介）

◆アオスジアゲハ◆

先日、いつものように、正門の前で挨拶をしていると、せわしく飛ぶ蝶を発見。いつもみる黄色のアゲハ蝶のゆったりさはなく、目で追うのもやっとのほど。しかも、なんと青いです。

なんだこの蝶々は？と思いカメラを向けますが、早すぎて撮れません。なんとか、撮影して、先生方にきくと、すぐに「あ、アオスジアゲハね。よく飛んでいますよ。」とのこと。調べてみると、幼虫はクスノキにいることや、都市周辺でもよくいる珍しくない蝶とのこと。知らないことだらけです。



◆カルガモ引っ越し◆

そのような話の中で、話は展開し、カルガモの話になりました。別の先生が、6月下旬、本校の最寄駅である沼部駅を通る際に、カルガモ親子の引っ越しを見たとのことのお話です。なんと写真もあって、ご提供いただきました。

親ガモは、前を向き、しっかりした足取りで、信念を感じます。その親ガモについていく小ガモたち。六郷用水跡のせせらぎから多摩川に向かっているのでしょうか。

かわいい。ほのぼの。という思いとともに、それぞれの生き物の関連性の中で、親ガモをはじめとして、危険の中でも食べ物を求めて引っ越しするなど、精一杯生きていると感じたひとときでした。

